



高石小学校だより

『 たくましい子・かしい子・いよくのある子・やさしい子 』



2021
5.21
NO.5
文責:弘瀬

～言葉の練習をしよう～

本年度高石小では、『自分で動く なかまとのびる』をみんなのめざす北極星（ビジョン）として取り組んでいます。『自分で動く』とは自分からはたらきかけること、そして『なかまとのびる』はみんなと共に学び、居心地のよい学校・学級にしようということです。

そして、めざす北極星に近づくためにはまず「言葉の練習」が大切だと考えました。

まず、学習や生活で使う言葉として「チクチクことばとふわふわことば」を全学年で学習しました。今、玄関にはみんなで見つけた「ふ

【学校ビジョン】

自分で動く・なかまとのびる～

【取組の柱】 ① 言葉の練習をしよう <4月～ >
学力：伝えたいことをまとめて話す。
仲間づくり：チクチク言葉とふわふわ言葉



わふわ言葉」のカードがどんどん増えています。授業では、自分の考えをみんなに「伝えたいことをまとめて話す」ように各教科で練習しています。

言葉を自由に使えるようになるには、本を読んだり、話を聞いたりするだけでなく、自分から話をして練習を重ねることが大事ですね。小さい頃から生活の中で日本語を話していても、周りの人とよりよい関係をつくる話し方は学習をして身につけるものです。友達や先生、そして家族以外の大人の人とも上手く話せるようになるには、作文など文章を書いたり、発表をしたりして話す練習が必要です。みなさんは学校の授業の中でそんな練習もしています。自分が思ったり考えたりしたことを文章に書いたり、うまく話せることができたりすると気持ちいいですね。家族と話をすることが一番の練習ですが、ぜひ学校でも友達や先生といっぱい話をしてよい言葉の使い手になりましょう。【おはよう集会：校長の話より】

～1年生はじめての給食取材～

5月13日（木）にケーブルテレビの「はじめての給食」の取材がありました。1年生は給食の準備も上手になり、食事中もちょっと緊張した様子で食べていました。この取材の第1回目の放送は土佐市編として5月23日（日）18時半頃の予定です。



2021年度

本年度も子どもたちや保護者・教員の相談にのっていただくスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの先生が配置されました。最近子どものこんなことが気になっているやこんな時どうしたらいいのだろうという時にお話を聞いてもらったり、相談にのってもらえたりできます。高石小への来校日は火曜日になっていますが、毎週ではありませんので、相談したい時には担任または養護教諭の森内まで事前にお電話ください。

また、土佐警察署のスクールサポーターも子どもたちの登下校を巡回しながら見守ってくれています。危険なところなど気をつけてほしいところなどがありましたら、学校までお知らせください。



SC (スクールカウンセラー)
米澤 美知子先生



SSW (スクールソーシャルワーカー)
池 仁 (しのぶ) 先生



土佐警察署スクールサポーター
竹中 賀代子さん

～タブレットパソコンを使って①～

昨年度末に配備されたタブレットパソコン（クロムブック）を授業で使い始めています。3年生では算数の「わり算」の学習でパソコンの画面をタッチしながらおはじきを分けて考えています。そしてその考え方をノートに書いて説明しています。パソコンを使っても個別の学習になるというわけではなく、考えるための道具（教具）として使っています。



るそうです。

他の学年の様子もまたお知らせしていきます。

6年生は、国語の「防災ポスターをつくろう」の授業で防災に関する資料を検索してそれぞれ集めていました。6年生は他にも調べたことをメモしたり、毎日の振り返りを入力したりすることなどにも活用している



2021年度

スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・スクールサポーター



SC (スクールカウンセラー)
米澤 美知子 先生



SSW (スクールソーシャルワーカー)
池 仁 (しのぶ) 先生



土佐警察署スクールサポーター
竹中 賀代子さん

